

自然環境部会 9月定例会報告

9月28日(土) 10:00~12:30

M サボ会議室・ZOOM 併用開催

参加者(会場12名、ZOOM6名) 18名+説明者:群馬県4名

会場 上田優希(伊勢崎) 国安俊夫(前橋) 西村良子(前橋) 常見智乏(前橋)

井上金治(前橋) 酒井千富(前橋) 飯塚紘一(太田) 伏田邦彦(安中)

富岡賢洋(前橋) 櫻田稔(安中) 中島啓治(前橋) 奈賀由香子(高崎)

ZOOM 酒井義明(前橋) 金子昭一(伊勢崎) 古屋すみれ(太田) 畑元浩(高崎)

小峰幸子(高崎) clim(?)

群馬県 中澤学(環境政策課) 石坂智之(環境政策課) 加藤舞(環境政策課)

金井秀(自然環境課)

参加自己紹介

議事

1. 活動計画協議

① 30by30 自然共生サイト現地視察計画

国安からの提案内容について協議し その1(里山の花畑との山麓)は10月19日(土)午後からの実施に変更する その2(サンデンフォレスト)は実施日を11月4日(月・祭日)に決定する事となった。

② 森林環境に関する学習会の開催日について

今日の学習会で先送りとなった県出前なんでも講座を使った群馬県の森林環境に関する学習会の実施日について協議した結果 12月15日(日)午後開催する方向で県に申し出ることとした。

2. 学習会 出前なんでも講座 群馬県環境白書等について

中澤様から挨拶があり、まず石沢様から「環境基本計画」について配布資料に基づき説明があった。2025年度に見直しを行うため今年度アンケート調査を実施しているとのこと。引き続き加藤様から「令和6年度環境白書」について説明があった。なお、出前講座令和5年度の環境白書に基づいて行われると思っていたが、直前に新しい白書が公表されたため、希望者には令和6年度版が配布された。最後に、金井様より「生物多様性と私たちの暮らし~人と自然の共生~」について説明があった。30by30 目標達成のためには県内であと自然共生サイトとして636km²の登録が必要。R6年度前期の認定申請に県内からの応募は0件、後期の受付9/24から始まった。自然共生サイト制度 R7年度から新

しい制度に移行される等の説明があった。その後、質疑応答に移った。

金子 次の二つ意見を述べます。ただ、内容は環境政策課に対する意見というよりも環境審議会委員への意見であると理解いただきたい。① 現環境基本計画には、2021年以降の国内外の動きが反映されていないこともあり、特に生物多様性に関する目標があまり設定されていない。基本計画の中間見直しでは、この部分をしっかり反映させて欲しい。②環境白書は、記載の方式が実績のみの報告に終始し、現時点で環境基本計画の目標として掲げている2030年の目標に対する年次進捗を説明していない。どうしても頼りなく感じてしまう。この目標に関連する各事業については、2030年の目標に対する進捗あるいは達成の確からしさまで結び付けた報告をして欲しいと期待している県民がいることを踏まえて、進捗に関する報告を取り入れるよう工夫して欲しい。

続いて、自然共生サイト認定申請について質問や意見が集中した。候補地があるが、認定申請の指導をしてもらえないのかとの要望があったが、県の現体制では人員も時間も無いため対応できないとの回答があった。また、自然共生サイト認定申請に関する情報を流してほしいとの要望が出た。

3. 次回の部会開催

12月15日午後 Mサポ会議室にて 森林環境に関する学習会を中心に Zoom併用で